



【校訓】 自立 不屈 進取

早寝早起き朝ごはん、充実した夏休みを

校長 前田 浩二

「夏休み 子どもにっこり 親はげっそり」

10年ぐらい前に冗談交じりに作った川柳です。子どもが家庭に帰る夏休みは、保護者にとっては大変です。しかし、子どもにとっては、学校ではできない趣味や研究に没頭したり、自然に触れる経験をもったりする貴重な機会です。ぜひ、有意義な夏休みとなるようにご指導ください。

さて、夏休みを有意義に過ごすための基本として、タイトルにありますように早寝早起き朝ごはんの実践をお願いします。登校しているときには、当たり前前にできていることだと思いますので、そのままの生活リズムを継続してほしいのです。そうすることによって、普段学校で過ごしていた8~11時間を伸び伸ばしと自由に使ってほしいと思います。ただし、その時間の中には、学習、運動、家の手伝い等もバランス良く入れさせてください。3年生は、学習の比重が大きくなると思いますが、自由時間もしっかり確保できると思います。逆に遅寝遅起き昼ごはんのような生活をしていて、2学期に学力がぐんと伸びたという生徒に出会ったことがありません。

早寝早起き朝ごはん、2学期もスムーズなスタートを切りましょう。

いよいよ夏休み！ 7月21日~9月2日

早いもので、1学期終業式を迎えました。式では、各学年の代表生徒が1学期の反省や夏休みの抱負を発表しました。

1年代表生徒は、この夏休みに、準備をする習慣を身に付けること、整理整頓に努めること、毎日必ずする家事を決めて取り組むこと、全力で勉強をがんばることを心がけ、さらに2学期もこれらの心がけを継続したいと発表しました。

2年生代表生徒は、しっかりと計画を立てて勉強すること、早寝、早起きを継続することを目標に、真面目に取り組むときと楽しく過ごすときのけじめをしっかりとつけることで充実した時間にしたいと決意を述べていました。

将来の自分のためにじっくりと進路選択について考え行動し、充実した夏休みをしたいと発表したのは、3年生代表。「夏を制するものは、受験を制する」と自分だけではなく3年生全体に気合いを入れているようでした。

これまで様々な場面で学習したり確認したりした通り、決まりやマナーを互いに守り、健康面や事故などに十分に気をつけて、夏休みを元気に過ごしてください。保護者、地域のみなさま、御家庭や地域での見守りをよろしくお願いします。

合唱コンクール — 7月8日 —

校内のあちらこちらから歌声が聞こえ、まさに歌声あふれる学校であったここ数週間。練習が進むにつれてきれいなハーモニーになり、どのクラスも実行委員を中心に精一杯、取り組む姿がすばらしかったです。本番も、指揮、ピアノ伴奏、歌声そして心が一つになったすばらしい歌声を披露してくれました。

審査の結果は、最優秀賞 3年2組、優秀賞 3年1組、奨励賞 2年2組でした。2年2組は、来年1月に鹿児島市で行われる「春の祭典」に学校代表として出場します。



体力アップ！チャレンジかごしま —7月14日—

この活動は、体育などの授業や昼休み、放課後などに、仲間と楽しく集団で協力し合いながら運動に取り組み、人間関係や社会性を育成したり、自分の健康や体力に応じた運動ができる生徒を育成したりすることをねらいに県教育委員会が実施しているもので、学校の実態に応じて行います。

立神中では、「仲間とチャレンジ（集団連続縄跳び）」という種目に各学級が挑戦しました。



各学級で朝練習をしたり、作戦を練ったりして臨んだ本番。それぞれの学級が一致団結して、体育館には笑顔と活気があふれていました。合唱コンクールに続き、学級の絆を深めることができました。

受賞おめでとうございます

伊藤園お〜いお茶新俳句大賞

初日の出今も昔も同じかな 佳作 2年 山神俊輔

県図画作品展枕崎市審査会

特選のみ掲載 (入選22名)

- 1年 石場 きらら 豊留 萌 牧野 娃凜 山神 恵
2年 下園 真梨菜 大塚 蔵之介 園田 和亜 寺田 彩乃
2年 加治 ひなた 俵 吉之介 茶屋 雅里紗 神山 こころ
桑原 日菜子 谷 知沙紀

立神の如く <迷子>

校長 前田 浩二

小学校5年生の時、飛行機のプラモデルを組み立てることに夢中だった。様々な飛行機を集めたが、どうしても手に入らないものがあった。それは、とある飛行艇であった。今のようにインターネットのない時代、探すためにはあちらこちらの模型店を回るしかなかった。しかし、どうしても見つからずあきらめかけていた時、貴重な情報を得た。自転車で2時間ぐらいかかる町に古い製品をたくさん置いてある模型店が存在するというのである。これは行くしかないと思い、同趣味の同級生K君と自転車で出発した。

秋の日の日曜日の午後、初めて行く町に向かい、道を尋ねながら目的の模型店にやっとたどり着いた。果たしてそこは宝の山だった。既に製造が中止されたプラモデルたちが所狭しと並んでいた。期待に胸を膨らませながら店内を探すと、あった。お目当ての飛行艇があったのである。

お金を払い、幸せな気持ちで店を出たときには、夕闇が迫ってきていた。焦る気持ちを抑えながらピッチを上げてペダルを踏んだのだが、秋の日暮れのスピードには勝てなかった。たちまち、辺りは暗くなり、来るときに通ったはずの道も定かではなくなった。不安と闘いながらペダルを踏んだが、すっかり様相が変わった道路は、我々を惑わせた。何度も道を間違え、その度に膨れあがっていく不安感に押しつぶされそうになりながら自転車を走らせた。2人とも無言だった。しかられる怖さよりも、このまま帰れないのではないかという怖さの方が勝っていた。見覚えのある道に出て、K君の家が見えてきたときにやっと怖さが薄らいできた。さよならとだけ言葉を交わし、家路を急いだ。母は真っ暗な庭先で待っていてくれた。このとき、母に何としかられたのか思い出せないが、迷子になった私をしっかりと受け止めてくれたことだけは覚えている。

その後、中学生になって、芥川龍之介の「トロッコ」を読んだときに、自分の体験と重なり、主人公良平に共感した。

大人になった今でも、もう二度と家にたどり着けないのではないかという思いにとらわれながら、ひたすら自転車を走らせた心細さと目の前に広がっていた深い闇は、鮮明に覚えている。ケータイもスマホもなかった時代の話である。

【夏休みの主な行事等】

- 7月21日(土), 22日(日) 県総合体育大会 陸上競技
23日(月), 24日(火) 県総合体育大会 バドミントン競技
テニス競技
24日(火) PTA港まつり踊り練習
24日(火), 25日(水) 県総合体育大会 水泳競技
25日(水) 県総合体育大会 柔道競技
27日(金) かつお釣り体験アドベンチャー
29日(日) 六月灯
8月1日(水) 出校日 小中合同芋畑除草
PTA港まつり踊り練習
4日(土) 港まつり踊り連
きばらん海サッカー大会・野球大会
5日(日) 港まつり カッター大会
15日(水) 青パトの日
21日(火) 出校日 小中合同芋畑除草
26日(日) PTA親子奉仕作業

